

アスファルトコンクリート用骨材

特長

- 製鋼スラグを用いた骨材は硬質で耐摩耗性に優れています。
- 排水性舗装・透水性舗装にも使用することができます。
- 施工は一般のアスファルトコンクリート用骨材と同様に行うことができます。

種類と用途

種類	呼び名	用途
単粒度製鋼スラグ	SS-20	加熱アスファルト混合物用
	SS-13	
	SS-5	

粒度

呼び名	粒度範囲 mm	ふるいを通るものの質量分率 %					
		JIS Z 8801-1に規定する金属製網ふるいの公称目開き					
		26.5mm	19mm	13.2mm	4.75mm	2.36mm	1.18mm
SS-20	20～13	100	85～100	0～15	—	—	—
SS-13	13～5	—	100	85～100	0～15	—	—
SS-5	5～2.5	—	—	100	85～100	0～25	0～5

品質

項目		呼び名		
		SS-20	SS-13	SS-5
水浸膨張比*	%	2.0 以下		
表乾密度	g/cm ³	2.45 以上		
吸水率	%	3.0 以下		
すりへり減量	%	30 以下		

- *製鋼スラグを用いた鉄鋼スラグ路盤材の膨張性を評価する指標
 ・環境安全品質については、JIS A 5015でご確認下さい。

カタマ[®]SP (固まる簡易舗装材)

鉄鋼スラグ特有の潜在水硬性（水と反応して自ら固まる性質）を活用したバラス舗装材です。

特長

- 適量の散水と重機による転圧を行うだけで施工後、徐々に固化が進行します。
- しっかり固まるため、車両の走行はスムーズな状態が継続します。
- 固化により通常碎石より強度、耐久性が向上するため、除草費用および林道、農道等の維持管理費の軽減が可能です。

用途例 ソーラー発電所や遊休地、中央分離帯等の防草対策、林道、農道等

NETIS (国土交通省の新技术情報提供システム)
 : 2013年9月登録【登録番号QS-130016-VE】